

伝統工芸品産業新たな担い手確保支援業務委託 企画提案評価基準

審査項目等

	審査項目	配点	審査の視点
ア	業務遂行に対する評価	5	・実施計画は本業務の趣旨に沿って立てられているか
		5	・過去3年以内において、類似の事業を行った実績があるか
		5	・業務全体を円滑かつ安定的に遂行できる実施体制となっているか
イ	企画提案に対する評価	5	・インターンシップ開催周知を効果的に実施できるか
		5	・全国の大学等に幅広く周知し、学生等の興味・関心を高める、効果的な周知方法となっているか
		5	・教育機関との連携を有し、事業の目的に合致した学生等を選定できる仕組みとなっているか
		5	・宮城県伝統工芸品産業を理解のうえ企画したものになっているか
		5	・プログラムは日程の範囲内で実現可能な内容であり、実際の業務内容や伝統工芸産業への認識を深める内容であるか
		5	・インターンシップ開催後の参加者向けのフォローアップの提案が効果的で実効性のあるものとなっているか
		10	・仕様書が求める内容以外で効果的な事業の独自提案がされているか。
ウ	経費積算の妥当性	5	・経費の積算内容に対し妥当な見積書となっているか（積算について、明らかに不適切と認められるときは、当該提案者は選定の対象としない場合がある。）
	合計	60	